

参考作品 AO入試 I期・II期 / 社会人入試・帰国生入試

▶ 論述型

○ピンクとグレー (監督・脚本 行定勲 二〇一六年)

この映画は、謎の死を遂げた人気スターとその死の真相を追う親友の複雑な心情が、カラーとモノクロという色の有無によって表現された非現実と現実の二つの世界を通して映像化されています。

この映画の最大の特徴は、前半六十二分以降に映像から色がなくなることで、私はこの映画を見て色が映像に与える不思議な力に興味を持ちました。前半の色のある世界で特に印象的だったのは、夜を照らすオレンジ色の電灯や昼の街の赤信号、空に浮かぶピンク色の風船など何気ない風景の中で暖色の物体にどこか目を惹かれたところ。前半の映像は、「生と死」をテーマに描かれており、内容的には重くて暗いものになっていますが、明るい印象を与えるこれらの物体の色は、人間同士の友情や愛を映し出し、とても綺麗な世界を創り出していました。自分自身が日頃から目にしている物体のはずなのに、この映画に映るそれらは、美しく儂い夢の中のような世界観を演出し、生と死の境目が分からなくなるような奇妙な色を持っており、別世界を見ているような気分させられました。そして後半で映像がモノクロになり、美しい世界から現実に引き戻されたときの衝撃は、今でも思い出す度に胸騒ぎがするほどでした。

「自分らしさ」をテーマに描かれている後半の映像では、亡くなった人気スターへの憧れに囚われて自分を見失っていく親友の姿が色の無い世界で映像化されていました。映像に色が無いだけでもどかしい気持ちになり、捉え切れない虚無感に苛まれ、目を背けたくなるような不安な気持ちになりました。モノクロの映像の中で唯一色を持ち、象徴的に登場する、一際目立つ人気スターの存在は、憧れの人に引け目を感じる人間の気持ちを表現していました。後半の映像はまるで、誰かを羨望の眼差しで見ている自分の心の中を覗いているようで、自分らしさを失っていく虚しいモノクロの世界に引き込まれていくような感覚でした。

二つの異なる世界を表現する色の持つ効果をさらに引き出しているのは音でした。作中では、電車の走る音や「ファレノブシス」という曲が度々流され、それらは色の有無によって違う意味を持っているような、全く別の世界を演出し場面によって違う音に聞こえてくるような印象を持ちました。色や音による表現を最大限に利用しているように感じるこの映画の映像技術には本当に感動しました。

この映画を観るまで私は、役者の演技以外での表現に目を向けたことはありませんでした。しかしこの映画を観てからは風景の描写や物体の動きによる表現にも目を向け、一つの作品をさまざまな視点から楽しむようになり、映像に興味を持つようになりました。また、日常的に物事をさまざまな角度からとらえ、考える力を持てるようになりました。この映画は、観る人の心に残るような映像作品を作りたいと思うきっかけとなり、私にとって特別な作品になりました。

筆者は取り上げた作品を前半と後半と色のコントラストに対比をさせて「生と死」と「自分らしさ」をキーワードにして説明した非常に論理的な文章になっています。また、取り上げた作品を契機として自身の価値観や物の見方に変化があったことに結びつけており、的確に説明できている点が評価できます。

参考例題

▶ 企画提案型：身体表現力 (朗読) 例題

萩原朝太郎「竹」(『月に吠える』より)

光る地面に竹が生え、
青竹が生え、
地下には竹の根が生え、
根がしだいにほそらみ、
根の先より繊毛が生え、
かすかにけふる繊毛が生え、
かすかにふるえ。

かたき地面に竹が生え、
地上にするどく竹が生え、
まつしぐらに竹が生え、
凍れる節節りんと、
青空のもとに竹が生え、
竹、竹、竹が生え。

課題

映像学科

●対象入試区分

AO入試 I期・II期 / 社会人入試・帰国生入試

●課題タイプ

論述型

●出題意図

学力だけでは測れない、意欲や感性、創造力などを課題や面接、あるいは作品によって把握し、総合的に評価します。

●評価のポイント

映像を学ぶにあたっての動機・意欲と、論理的思考力・文章表現力を評価します。

●アドバイス

面接ではご自身の作品を持参することも可能です。積極的にアピールしてください。

●課題タイプ

企画提案型 (身体表現力 (朗読))

●出題意図

詩の一部を読み、描かれた人物、情景、心情などの内容を具体的にイメージしながら、その文章の内容に相応しい表現の工夫を凝らした朗読ができているかを評価します。

●評価のポイント

発声法 (エロキューション) の技能ではなく、文章に描かれた人物、憧憬、心情などの内容を理解して、朗読してもらいます。文章の読解力と朗読をとおして、演技者としての身体表現力を問います。

●アドバイス

文章をどのように解釈し、どのように表現したか、これを分かりやすく伝えられることもポイントになります。

●課題タイプ

企画提案型 (身体表現力 (朗読))

提示された詩、散文または脚本の一部を朗読した後に、質疑応答を行う。

試験時間：1人10分～15分

持参用具：なし

課題内容

AO入試 I期・II期 / 社会人入試・帰国生入試

●課題タイプ

論述型

以下の①、②のテーマの中から、いずれか1つを選択してください。

テーマ①：提示されたお題にしたがってストーリーを考え、市販の400字詰原稿用紙(2～3枚)に縦書きであらすじを書いてください。色鉛筆など使用せず、文章のみで作成してください。詳細は5月末発行予定の学生募集要項をご確認ください。

テーマ②：あなたにとって映像とは何でしょうか。あなたが映像学科で学んでみたいとする志望動機として、今までの人生の中で何か心に引っかかる映像作品(映画・TV番組・プロモーションビデオなど)か、演劇などがあるはず。それは子供の時に観たテレビ番組かもしれませんし、最近に観た映画、演劇かもしれません。あなたの映像学科の志望動機の原点となっている作品について、市販の400字詰原稿用紙(2～3枚)に縦書きで解説してください。色鉛筆など使用せず、文章のみで作成してください。